

< 道路上での動物検知（ドイツの例） >

概要（ドイツの例）

道路で野生動物が原因で発生した事故により、6億ユーロ以上の保険費用がかかっている。これに対処するために、レーダ、光学カメラ、赤外線センサに加えてニューラルネットワークを組み合わせて、歩行者、自動車、自転車、バイク、鹿、キツネ、イノシシなどを区別して、これらの行動を予測できるようなシステムが構築されている。

このシステムは、事故を防ぐために車の運転手や他の道路利用者に警告を送る。

<https://spectrum-instrumentation.com/en/intelligent-road-radar-detect-wild-animals>

主な仕様・特長

M2p.5926-x4

16ビット、4差動チャンネル、10MHz帯域

低消費電力、小型、低コスト

必要なすべてのデータをリアルタイムで同時に収集

非常に簡単で直感的に使用可能

5年保証



M2p.5926-x4

システム構成



自動車への警告表示の例